

『女夫淵(めおとぶち)温泉跡』
 加仁湯(かにゆ)、八丁の湯、日光沢温泉、手白澤温泉の奥鬼怒温泉郷の入り口にあった温泉。
 奥鬼怒温泉郷までは一般車は入れず、宿泊客のみ送迎がある。徒歩で温泉郷に向かう客もいるため、無料の駐車場があり、ここまでバスも来ている。
 女夫淵温泉は、一軒宿の「女夫淵温泉ホテル」があったが、2013年2月の震度5強の地震で建物が大きく損壊したため休業し、2013年7月31日に廃業となり建物は解体された。12の露天風呂が有り、その多さで有名であった。
 GoogleMapストリートビューでは休業後のホテルの様子が見られる。
 実は、このコースをプランした時(2013年)は、ここで日帰り温泉を楽しんでもらうつもりだった。
 まさか、廃業になって建物も影も形も無くなっているとは・・・。

『瀬戸合峡(川俣ダム)』
 瀬戸合峡は鬼怒川の上流に位置し、凝灰岩が浸食されてできた峡谷。深度100mにも及ぶ切り立った岸壁が約2kmにわたり広がっている。瀬戸合峡を見ながら縫うように走っている県道23号線の旧道は、現在は通行止めになっている。7図からこの道に入るが残念ながら峡谷からは遠く離れてしまっている。
 峡谷内にある川俣ダム正面に架けられた吊橋「渡らっしやい吊橋」からは深い峡谷を眺めることができる。
 紅葉の名所としても知られ「とちぎの景勝100選」に選ばれている。

『大笹牧場』
 日光国立公園内の標高1030~1320mにあり、関東平野を一望できる放牧育成牧場。
 牧場内には、動物と一緒に遊べるふれあい施設、家族で楽しめるアスレチック、レストランなどが設けられている他、牛の乳搾りやバター作りの体験などが可能。

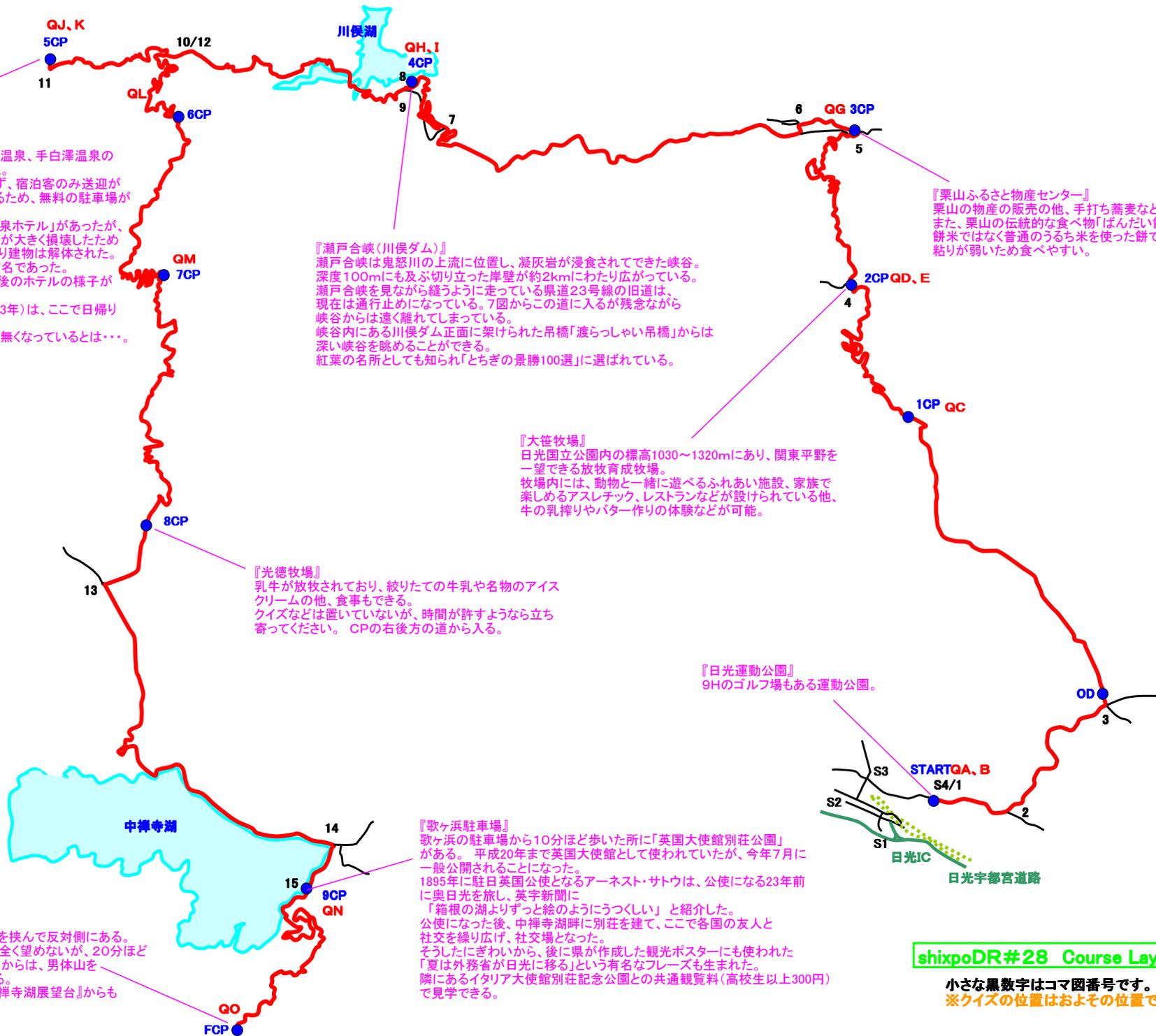
『光徳牧場』
 乳牛が放牧されており、絞りたての牛乳や名物のアイスクリームの他、食事もできる。
 クイズなどは置いていないが、時間が許すようなら立ち寄ってください。CPの右後方の道から入る。

『日光運動公園』
 9Hのゴルフ場もある運動公園。

『歌ヶ浜駐車場』
 歌ヶ浜の駐車場から10分ほど歩いた所に「英国大使館別荘公園」がある。平成20年まで英国大使館として使われていたが、今年7月に一般公開されることになった。
 1895年に駐日英国公使となるアーネスト・サトウは、公使になる23年前に日光を旅し、英字新聞に「箱根の湖よりずっと絵のようにつくしい」と紹介した。
 公使になった後、中禅寺湖畔に別荘を建て、ここで各国の友人と社交を繰り広げ、社交場となった。
 そうしたにぎわいから、後に県が作成した観光ポスターにも使われた「夏は外務省が日光に移る」という有名なフレーズも生まれた。
 隣にあるイタリア大使館別荘記念公園との共通観覧料(高校生以上300円)で見学できる。

『半月山駐車場』
 旧足尾町にあり、中禅寺湖とは尾根を挟んで反対側にある。このため駐車場からは、中禅寺湖は全く望めないが、20分ほど山を登った所にある「半月山展望台」からは、男体山を背に広がる中禅寺湖が眼下に望める。
 半月山駐車場の少し手前にある『中禅寺湖展望台』からも男体山と中禅寺湖は望める。

『栗山ふるさと物産センター』
 栗山の物産の販売の他、手打ち蕎麦などの食事もできる。また、栗山の伝統的な食べ物「ばんだい餅」も食べられる。餅米ではなく普通のうるち米を使った餅で、固くなりにくく、粘りが弱いため食べやすい。



shixpoDR#28 Course Layout

小さな黒数字はコマ図番号です。
 ※クイズの位置はおよその位置です。